

# 薬剤師による外来服薬指導について

おくすりが必要なとき、その適切な使用方法や飲み合わせについて心配事はありませんか？また、副作用が疑われたときにどのように対処すればいいかをご存じですか？

おくすりのことをよりよく知っていただくために、入院中はもちろんですが、必要に応じて外来受診時でも薬剤師による面談（服薬指導）を実施しています。

禁煙治療やウィルス性肝炎治療は、「どれだけきちんと服薬できるか」が治療の成否を分けます。おくすりのことを正しく理解したうえで治療が開始できるよう医師と連携をとりながら服薬指導をしています。

また、抗がん剤による治療を必要とする際には、治療のことを正しく理解していただくほか、その副作用への対策をしっかり行うことが重要です。患者さん自身のセルフケアも大切ですので、専門知識を持った薬剤師が対応します。

安全に、安心しておくすりを使用するために、ご不明な点があれば薬剤師にぜひお声掛けください！



外来患者に対し服薬指導する薬剤師の様子

# 市民公開講座の開催について

浜松医療センターでは市民を対象とした市民公開講座を開催しており、毎回、多くの方々に参加をいただいております。次回は感染症をテーマに平成28年1月23日（土）アクトシティ浜松コンgresセンター31会議室で開催します。

詳細は、今後、当院ホームページ等でご案内します。

入場は無料・事前の予約等は不要ですので、直接会場へお越しください。（先着順：定員380名）



6月に開催した公開講座の様子

# ふれあい

浜松医療センター広報誌

No.34(平成27年10月発行)



小児科病棟における夏祭りの様子

## 目次

- ◆動脈硬化検査はじめました（血圧脈波検査装置の導入）
- ◆診療科紹介～形成外科レーザー外来を始めました～
- ◆薬剤師による外来服薬指導について
- ◆市民公開講座の開催について



基本理念  
安全・安心な、地域に信頼される病院

〒432-8580 浜松市中区富塚町328

TEL 053 (453) 7111

URL <http://www.hmedc.or.jp>

E-Mail [iryocenter@hmedc.or.jp](mailto:iryocenter@hmedc.or.jp)

発行：浜松医療センター

～ ご自由にお持ちください ～

# 動脈硬化検査を始めました（血圧脈波検査装置の導入）

みなさんは、健康診断で、血液の検査だけでなく、血管の検査も行っていますか。  
血管の変化は臓器障害の原因ともなります。  
血管年齢や硬さ、詰まりを調べる検査は、両手、両足首の4カ所の血圧を同時に測定するだけで10分程度で済み、簡単に行うことができます。  
ご自身の血管の状態を調べてみませんか。

## お申し込み方法

健診センターへお電話ください。

Tel: 053-451-2733（平日の8時30分～17時まで）

検査は予約制です。

※動脈瘤を指摘されている方、人工透析を受けている方及び

妊娠中の方は検査をお受けできない場合があります。ご了承ください。

※費用は、2,160円（税込）です。※この検査は、オプション検査です。



血圧脈波検査装置



動脈硬化検査を受けている様子

## 診療科紹介～形成外科レーザー外来を始めました～

レーザー治療を円滑に行い、多くの患者の皆さまに施行できるように毎週火曜日午後にレーザー外来を設立しました。当院のレーザーの特徴を紹介します。

### ①I2PL（アイツーピーエル）

顔面のしみ、そばかす、にきび痕などに効果的で、肌の若返り治療（フェイシャルリジュビネーション）を目的として使用する場合に多く用います。

副作用は少なく、化粧などもすぐに可能となります。整容的・美容的治療となりますので自費診療となります。

### ②Qスイッチアレキサンドライト

青あざ（異所性蒙古斑、太田母斑、外傷性刺青など）に有効なレーザーで、保険診療が可能なものもあります。ほくろや比較的深いしみなど、黒あざや茶あざの除去も可能ですが自費診療となります。

## 受診方法

まずは、月、火、水、金曜日の午前中に通常の外来で初診のレーザー治療相談を受けてください。その後、実際にレーザー治療を火曜日午後、中心に行います。

外来の受診方法につきましては、当院ホームページを参照いただくか、代表電話（053-453-7111）へお問い合わせください。

